

# 令和 5 年度国際理解ワークショップ 進行シート


















令和 5 年 7 月 14 日作成

大 学 名：新潟県立大学

タイトル：目の前の資源を見直してみよう～そのゴミは燃えるゴミ？プラスチック？

～

## 1. 本ワークショップに関連する SDGs の目標に○印をつけてください。

○印	SDGs17の目標	○印	SDGs17の目標	○印	SDGs17の目標
	 ① 貧困をなくそう		 ⑦ エネルギーをみんなに そしてクリーンに		 ⑬ 気候変動に 具体的な対策を
	 ② 飢餓をゼロに		 ⑧ 働きがいも 経済成長も	○	 ⑭ 海の豊かさを 守ろう
	 ③ すべての人に健康と 福祉を		 ⑨ 産業と技術革新の 基盤をつくろう		 ⑮ 陸の豊かさも 守ろう
	 ④ 質の高い教育を みんなに		 ⑩ 人や国の不平等 をなくそう		 ⑯ 平和と公正を すべての人に
	 ⑤ ジェンダー平等を 実現しよう		 ⑪ 住み続けられる まちづくりを		 ⑰ パートナーシップ で目標を達成しよう
	 ⑥ 安全な水とトイレを世 界中に	○	 ⑫ つくる責任 つかう責任		

## 2 : 本ワークショップの要旨

今日、リサイクルや脱プラスチックといった言葉がよく聞かれるが2020年時点で日本のリサイクル率は20%。世界でのプラスチック廃棄物のリサイクル率はわずか9%である。このワークショップではプラスチックを中心に資源とリサイクルの現状について伝え、これからの地球のために私たちにできることは何かを参加者と考えていきたい。

## 3 : 本ワークショップの目的(目標、実現したいこと)

本ワークショップではごみ問題の現状を知ってもらうことでリサイクルやプラスチック削減の大切さを改めて認識してもらう。そしてこの問題に関して自分なりの意見を持ち、今後の行動イメージを明確にってもらうことを目指す。参加後は日々使っている資源に対してより関心を持って生活してもらいたい。

#### 4：本トピックをとりあげる理由

今日、「リサイクル」や「プラスチック削減」という言葉が多く聞かれるようになった。またプラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律が発布されたことで生産・販売に関わる企業の取り組みや、家庭でのプラスチック分別も広がっている。しかしその目的や目標は明確に発信されていないように感じる。SDGsに取り組む第一歩としてそれらを知ってもらい、地球の未来に関わる問題に対して関心や自分の考えを持ってもらいたいと考えたからだ。

## 5 : 活動過程

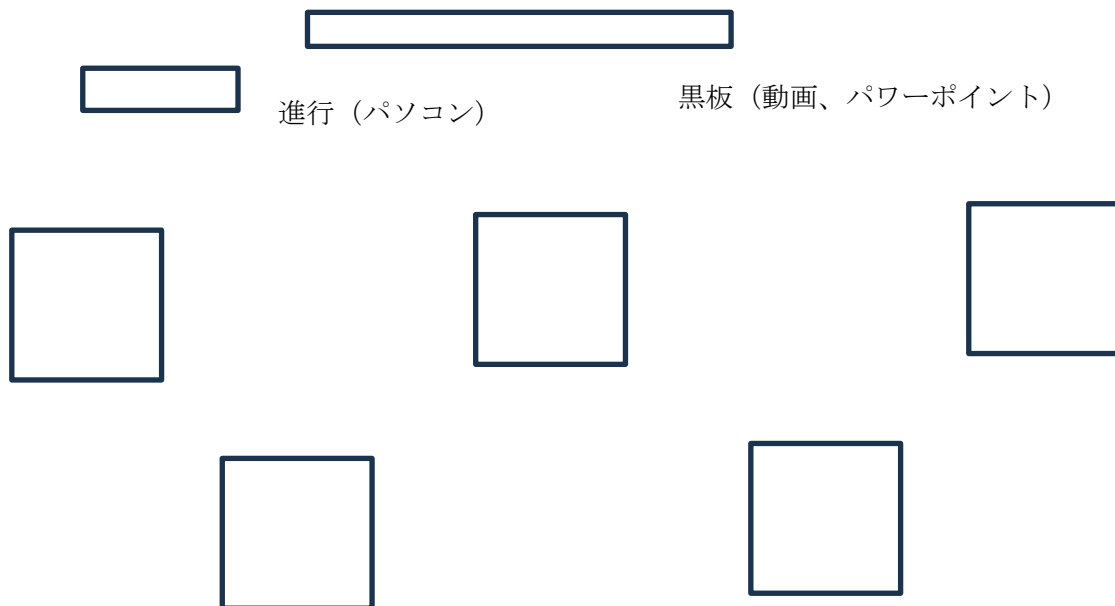
(使用時間 : 90分 \_\_\_\_\_ 参加人数 : \_\_\_\_\_)

過程 (所要時間)	活動内容	具体的な発問・ 説明・動きなど	ねらい	使用する 教材・備品	予想される反応、 その他注意事項
開始前  導入 : 起 (10分)	動画をスクリーンに投影  あいさつ 自己紹介  今日の流れと 目標(ゴール)を伝える  アイスブレイク「教室のプラスチック いくつ言える かな？」	① 班ごとに教室にあるプラスチックの案だし(3分)  ② 順番に一つずつ言っていく、最後まで言えた班の勝ち(グループ対抗)	ワークショップの雰囲気づくり    ゴールに向かうというモチベーションをつくる	スクリーン、プロジェクター、パソコン	

<p>展開：承 (40分)</p>	<p>説明パート 「SDGs」 (10分)</p> <p>「分別したごみはどうなるの？」 (30分)</p>	<p>事前学習の動画 について復習</p> <p>クイズ形式で現状や問題について説明</p>	<p>SDGs やリサイクル問題の重要性を改めて確認する</p> <p>捨てた後のことを知ってもらうことで、ごみへの意識を高めてもらう</p>	<p>選択肢のラミネートカード（マグネット付き）、ミニホワイトボード</p>	
<p>休憩 (10分)</p> <p>発展：転 (40分)</p>	<p>世界や日本の取り組み (10分)</p> <p>ワーク 「実際に考えてみよう！」 (30分)</p>	<p>国内外の企業の取り組みについて紹介する</p> <p>① 班ごとのマインドマップに意見を書きだす ② メンバー同士で見合う ③ 机に置いて他の班のシートを見に行く</p>	<p>次のワークで考える参考になるように</p> <p>レクチャーを聞く中で思いついたことや考えたことを自由に言語化して共有する</p>	<p>模造紙（意見の種類ごとに分けられるように線引きしておく） 大きめ（長方形）の付箋</p>	

<p>まとめ：結 (10分)</p>	<p>行動宣言 (8分)</p>	<p>① プリントに 記入 ② 班内で発表</p>	<p>自分の言葉 で言語化、宣 言をすること で意識を 高めてもら うため</p>		
	<p>まとめ (2分)</p>	<p>ワークショップ の目的と行動宣 言を忘れないで ほしい旨を伝え る</p>	<p>ワークショ ップでの気 づきや自分 の変化に目 を向けてほ しいから</p>		

6：会場のセッティング（対面の場合のみ）



5, 6 人の生徒・児童のチームに  
つき 1,2 人の学生がつきます

## 7：使用する教材

- ・パワーポイント
- ・模造紙
- ・ワークシート（こちらで準備します）
- ・筆記用具

## 8：参考にした資料

### NHK for School「SDG とは」

[https://www2.nhk.or.jp/school/watch/clip/?das\\_id=D0005311298\\_00000](https://www2.nhk.or.jp/school/watch/clip/?das_id=D0005311298_00000)

VOICE #042 「そもそも、なぜプラスチックのリサイクルが必要なの？」 | from VOICE | METoA Ginza  
ウェブサイト

<https://metoa.jp/from-voice/042/>

アメリカ初。サンフランシスコ空港が使い捨てペットボトルの水販売を禁止 | 世界のソーシャルグッドなアイデアマガジン | IDEAS FOR GOOD

<https://ideasforgood.jp/2019/08/12/sanfrancisco-airport/>

SDGs 取組事例 | プラスチックごみの問題に取り組み、みんなが考えるきっかけに | 12. つくる責任 つかう責任 | EduTownSDGs

<https://sdgs.edutown.jp/action/015.html>

日本のリサイクルの現状と先進国ドイツの取組事例を紹介 | 生まれ変わって何になる？ - SDGs メディア『Spaceship Earth (スペースシップ・アース)』

<https://spaceshipearth.jp/recycle/>

新しいテイクアウト用容器 - YouTube

[https://youtu.be/36g0\\_v65Aj0](https://youtu.be/36g0_v65Aj0)

## 9：その他

- ・パワーポイントの使用や動画の視聴を行うため、パソコンやスライドを使用できる環境の用意をお願いいたします。
- ・その他不明な点に関しましては事前打ち合わせの時に確認したいと考えています。